

1. 基本事項

施設名称	川崎市幸スポーツセンター	評価対象年度	平成27年度
事業者名	株式会社 明治スポーツプラザ	評価者	地域振興課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	幸区役所地域振興課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	15,155	20,567	17,124	18,302	13,557	22,803	18,426	17,724	18,292	24,254	18,689	17,762	222,655
収支実績 (単位:千円)	収入	指定管理委託費		55,042									
		利用料金収入		27,805									
		事業収入他		25,888									
		収入計		108,735									
	支出	管理運営費		93,891									
	支出計		93,891										
収支差額			14,844										
サービス向上の取組	<p>指定管理第2期5年目の今年は、これまでの管理運営方法を踏まえながら、日々寄せられる利用者からの声や「館長へのひとことボックス」で収集したご意見・ご感想など、より多くの利用者の声を管理運営に反映させるよう努めるとともに、顧客満足度調査の内容をリニューアルして、より良い運営の参考となるよう改善を図った。</p> <p>施設面では2階トイレの全面洋式化のほか、卓球台12台の更新、バドミントンネットの新規交換など、利用者が気持ちよく施設を利用できる取り組みを実施した。また、トレーニング室にストレッチ動画サービスを新設したほか、インボディ(体組成成分測定)を活用した運動コンサルティングを強化した。</p> <p>ソフトの部分では、高齢者を対象とした「背骨コンディショニング体験会」や「座って楽ちん体操」、幼児と親を対象とした「親子体操体験会」を開催し、普段スポーツセンターを利用することの少ない方へのアプローチも行ったほか、初心者向けのランニング教室なども実施した。さらに、地元のバスケットボールチームの「東芝ブレイブサンダース」と提携し、選手・コーチから直接指導を受けることのできるバスケットボール教室を開催し、参加者から大変な好評を集めるとともに、ホームタウンスポーツを活用した地域の活性化を図った。</p> <p>また、スポーツ相談窓口を設置して、トレーニング方法や栄養管理などフィットネスクラブを運営する民間企業のノウハウを活用して健康の総合アドバイスを実施し、利用者満足度の向上を図った。</p>												

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	5	4(0.8)	4
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	5	4(0.8)	4
	(評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公の施設としての役割を十分理解し、公平・公正な管理運営に努めている。</li> <li>事業計画に基づいた施設の管理運営がなされている。</li> <li>清掃や設備機器の点検は、専門業者委託により計画通り実施されている。また、業者委託だけに頼らず、職員による日常点検や清掃も併せて行うことで、館内の整理整頓、安全性の確保がなされている。</li> <li>「顧客満足度調査」を実施することで、客観的に利用者の声を分析・評価し施設の管理運営に活かしている。</li> </ul>			
管理業務の実施状況	維持管理等の再委託	施設利用提供に支障をきたすこと無いう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	5	4(0.8)	4
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービスの向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	5	4(0.8)	4
	人員配置	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備され、円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	5	3(0.6)	3
	人材育成	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	5	4(0.8)	4
	危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	5	4(0.8)	4
	(評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> <li>入館時間の繰上げや夜間退出時間の延長を行い、利用者の利便性を考慮した取り組みを行っている。</li> <li>プライバシーマークの認定を受けており、教室申し込みなどにより収集した個人情報は厳正に管理されている。</li> <li>需要の多い教室の増設や高齢者を対象としたプログラムの開催など、ニーズに的確に対応して利用者増に繋がった。</li> <li>全ての職員を対象に、避難誘導訓練及び救命救急訓練を定期的に行い、毎勤務ごとに、AEDの取り扱い手順等の確認を行い、各種安全管理の資格の取得を義務付け、利用者の安全確保に努めている。また、マナー研修、トレーナー研修、フロント研修等を定期的に行っている。</li> </ul>			

事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	5	3(0.6)	3
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業(トレーニング室を含む)実施しているか。	5	4(0.8)	4
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	5	4(0.8)	4
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	5	4(0.8)	4
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	5	3(0.6)	3
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	5	4(0.8)	4
	総合型地域スポーツクラブの支援	総合型地域スポーツクラブの活動支援を行っているか。	5	3(0.6)	3
(評価の理由)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に沿った運営を行っている。また、公の施設として、スポーツ教室の申し込みや施設の利用に当たっては、公平・公正な運営を行っている。</li> <li>・スポーツデーでは、児童の多いトランポリン、バスケットボール等の種目については、資格を持ったトレーナーを配置し技術習得・安全性を考慮している。</li> <li>・高齢者向けには「体力づくりコース」を設定し、ヘルシー体操等を実施し多くの利用者を得ている。</li> <li>・自主事業として各種イベントへの開催や支援・協力を積極的に行っているほか、川崎フロンターレ幸アシストクラブと連携した事業や、平成27年度より新規事業として幸区ランニング大会へ協賛するなど、地域とのつながりを強化している。</li> <li>・施設点検による休館日に、夜間の時間を施設開放するなど、総合型地域スポーツクラブの支援を継続して行っている。</li> </ul>					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか。	5	3(0.6)	3
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定的に適正な運営が行われている。</li> <li>・こどもの日、七夕、クリスマス等のイベントを無料で提供し、また、トイレ改修を行うなど、サービスを向上させながら、効率的な予算執行が図られた。</li> <li>・スポーツ教室等の料金は指定管理者の努力により、他区の施設と比較すると、安価な料金で提供している。利用者へのサービスにもつながり高く評価できる。</li> </ul>					

#### 4. 総合評価

評価点合計	70	評価ランク	B
-------	----	-------	---

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- ・27年度は、民間企業が持つノウハウや、2期5年目となる施設管理を継続してきた経験を活かしながら、安定して充実した管理運営を行うことができた。公の施設としての理念を尊重し、地域におけるスポーツ活動の拠点として、区民の健康増進や地域スポーツの推進に寄与し、社会体育施設としての役割を果たしている。
- ・マナー研修、フロント研修等の職員研修に積極的に取り組み、その成果として、あいさつ、声かけを積極的に行うことで、利用者との距離を縮めるよう心がけるとともに、利用者の意見や要望を聞きながら、可能なものは改善し、また、対応が困難なものについては説明責任を果たすなど、利用者の視点にたった運営を行っている。
- ・日頃から職員間における円滑なコミュニケーションが形成されており、事故等が発生した際にも迅速かつ適切な対応がとられている。また、救命救急訓練や避難誘導訓練などを定期的実施し、職員の資質の維持・向上が図られている。
- ・利用者数が年々増加していることは、利用促進の取り組みが効果的に行われているものと高く評価する。また、27年度については前年度より約1万6千人増と大幅に伸ばしたにも関わらず、大きなトラブルなく安定して運営していることは大きく評価できる。
- ・様々な取り組みを図りながら、収支のバランスを適正に保っており、公共施設として安定的な運営が行われている。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- ・今後も地域との連携や共生を念頭に、スポーツ活動の拠点として幅広い事業展開を図るとともに、利用者増加とトラブルや事故の未然防止、利用者の満足度向上に一層努めること。
- ・市民誰もが地域で気軽にスポーツを楽しめるよう、民間のノウハウを活用しながら、事業活動の質の向上を図るとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進を図るなど、生涯スポーツの振興に努めること。
- ・引き続き総合型地域スポーツクラブの育成・支援、地域企業と連携したスポーツ振興を図るとともに、地域や利用者のニーズの把握に努めながら、教室等の事業の充実を図ること。
- ・建物・設備の経年劣化への対応を図りながら、引き続き適切な施設の維持管理に努め、予定されている周辺工事の動向も踏まえながら、利用者が安全かつ安心してスポーツを楽しめる環境を確保すること。
- ・超高齢化社会の到来や東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴う市の施策も考慮に入れつつ、スポーツを通じた健康づくりやコミュニティづくりにつながる事業の推進に努めること。